

我孫子市では年間4回程度の学校運営協議会会議の開催を予定しています。今回は、第2回会議の様子や取組についてお伝えします。

※各学校の会議開催予定については、各学校 HP 等にてご確認ください。

令和4年度 第2回学校運営協議会会議

第2回会議では、6月から10月までの間に、各学校または各中学校区合同で行われました。

各学校では、主に1学期の学校の様子について共有し、学校や児童生徒の抱えている課題や、今後の学校運営協議会で話題にしていきたいことなどについて、協議が行われました。

また、小中一貫教育推進の観点から、中学校区での合同開催を行った学校もありました。合同開催では、まず共通の目標やビジョンとなる中学校区で目指す15歳の姿を確認し、そのためには9年間の学びや環境の接続としてどのようなことができるか、協議が行われました。

7月後半以降、新型コロナウイルス感染症の流行もあり、やむなく中止や延期した協議会もありましたが、対面で話し合いが行えたことは、とても有意義でした。



【湖北台中学校区合同学校運営協議会の様子】

8月中に湖北台中学校・湖北台西小学校・湖北台東小学校の3協議会合同で開催。途中で、学校単位での協議を挟みながら、情報共有を行った。それぞれの学校で課題と感じている部分や、小中学校のスムーズな接続に向けての工夫など、様々な意見が挙げられていました。

学校運営協議会の取組や協議の結果については、各学校のHPに掲載されています。ぜひご覧ください。

第1号 令4(2022)年8月	我孫子市立布佐小学校 運営協議会だより	発行：我孫子市立布佐小学校 学校運営協議会 会長：鈴木治男 連絡先：04-7189-2545(布佐小)
--------------------	-------------------------------	--

**新規導入のタブレットも活用した
 令和4年度第2回運営協議会を開きました**

7月7日、今年度第2回目の布佐小学校学校運営協議会を布佐小学校で開きました。当日は委員9名が出席し、1学期の学校運営や成果と課題について学校側委員から報告を受け、協議と意見交換を行いました。

当日は会議に先立ち全学年・全学級の授業参観が小林校長の案内で行われました。参加した委員からは「笑顔や元気があふれていた」「学校全体の雰囲気や空気が素晴らしいと感じる。掲示物ひとつみても配置等工夫されていて先生達のやる気があらわれているように感じる」「トウモロコシの皮むきなどの体験学習は子ども達にとってとても良いことだと思う」「今年度になって軽やかな空気を学校全体に感じる。3・4年生の算数の授業で教室を二つに分けて少人数で行っていることは大変良いことだと思う」などの感想が会議で発言されました。

会議では冒頭で小林校長から、①創立150周年に向けた学校の新しい合言葉が、生徒たちへの公募と投票で「**布佐っ子笑顔 いつも全力 元気な挨拶**」に決定したこと、②「GIGAスクール構想」についてタブレット（PC）を1人1台配布して授業や欠席した児童への対処に活用している事例や、夏休みの希望者持ち帰りなどについて報告がありました。また、学力向上にむけた1学期の取組みや、「ふさ子ども学習室」や「夏休み宿題お助け隊」など地域からの学習支援協力について報告がありました。

1学期の学校運営については加藤教頭から、Teams（チームス＝オンライン授業支援用ソフト）の活用を始めたことや、コロナ対策をとりつつ、昨年まで中止していた学習参観・懇談会や親子ふれあい活動などを再開したことなどが報告されました。

会議では児童が使用しているタブレットが委員一人一人にも配置され、このタブレットを使って日景教務主任から1学期の教育課程の成果と課題が7項目の方針に沿って報告されました（詳細は別頁参照）。

【布佐小学校 学校運営協議会の様子】
 委員の授業参観を行い、学校や児童の様子を共有してから、会議を実施。

学校運営協議会 中学校区での合同開催に向けての取組例

我孫子中学校区で行われた合同開催までの取組を紹介します。

①事前打ち合わせ

まずは各学校長の合議により開催について決定がなされた後、教頭が中心となり、合同開催にあたってのテーマや、当日の進行などについて一堂に会して打ち合わせを重ねました。各学校運営協議会委員の役割分担をしっかりと行い、学校運営協議会としての合同開催であることを明確にしました。



②学校運営協議会委員の役割分担の内容

今回は、資料の作成や印刷、当日の挨拶、協議の進行と記録、そして広報の作成などを、各学校の運営協議会委員で分担しました。

③当日の会議の様子

会議は10月1日に我孫子第二小学校の体育館で開催されました。

協議では、まず、高野山小学校長より我孫子中学校区が目指すコミュニティ・スクールについて説明がありました。続いて、各学校運営協議会に分かれて、これまで行ってきた学校と地域との連携や現在の取組について共有し、今後コミュニティ・スクールとしてどんなことができそうか協議します。次に、4校の委員が一緒になるグループを作り、各学校で協議した内容を持ち寄り、共有しました。そして、4校合同グループで共有した情報をヒントに、各学校の運営協議会でさらに議論を深め、それぞれの学校で、コミュニティ・スクールの第一歩として何に取り組むか具体的な検討を行い、その発表をもって協議終了となりました。



どの場でも、委員一人ひとりが、それぞれの立場から、中学校区で目指す方向性のもと、できることを考え共有していく充実した熟議となりました。

お知らせ

学校運営協議会で使用するノートパソコンとプリンタを、各学校に1台ずつ設置します。
12月から運用開始予定です。運用方法等については、改めてお知らせいたします。

こんな活用を想定しています

- 会議資料の作成・印刷
- 会議記録の作成
- 協議結果に基づく広報紙の作成や学校HPの編集
- 委員間の連絡・調整
- 中学校区間のTeamsを利用したオンライン会議・データ共有